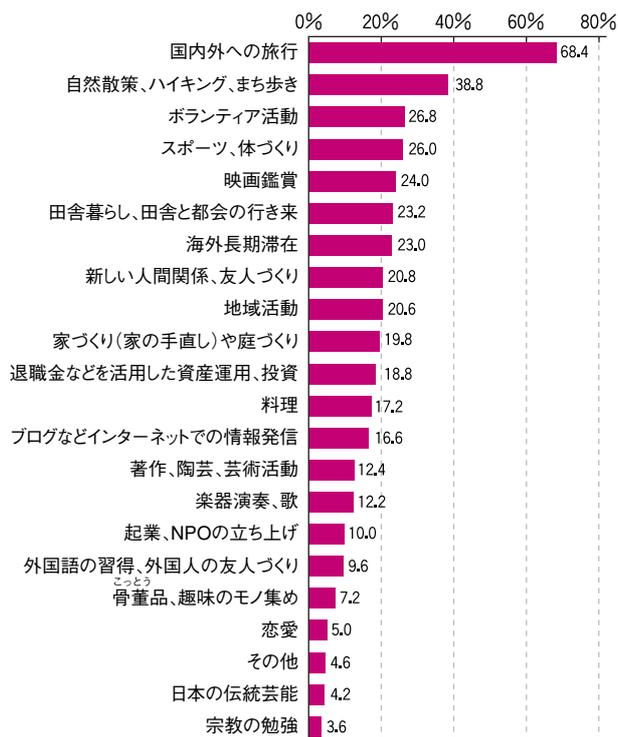


定年後の人生、仕事をどう考えていますか？

この資料は、株式会社野村総合研究所が、2005年8月に、全国の55歳以上60歳未満の会社員、公務員500人を対象に実施した調査の結果です。

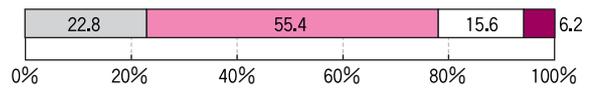
グラフ③

60歳を過ぎてからの人生でやってみたいこと
(複数回答)



グラフ①

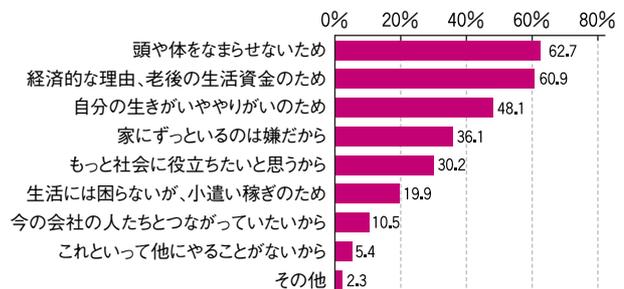
60歳を過ぎても仕事をもちたいですか？



- 仕事をもち続けたいし、そのめども立っている
- 仕事をもち続けたいが、未定である
- もう仕事はしない予定である
- わからない

グラフ②

60歳を過ぎてからも仕事をもちたい理由
(複数回答)



退職後も仕事に就きたいが約8割

グラフ①では、60歳の定年退職後にどうするかという問いに対し、実に10人に8人が60歳を過ぎても仕事をもち続けたいと考えていることを知りました。

生きがいを求めて

では、なぜ働きたいと考えているのでしょうか。その答えがグラフ②です。経済的な理由で働くのではなく、健康のため、生きがいを求めてというかたが多いことが分かります。

旅行やスポーツ、ボランティア活動をしたい

そして、退職後に何をしたいかを尋ねた回答がグラフ③です。現役時代にはなかなかできなかったと思われる、「旅行」や「自然散策」、「ボランティア活動」や「スポーツ」が上位を占めています。

生活のためだけに働くのではない

これらのことから、定年退職後には、旅行や散策、ボランティアなど、自己実現のための生活を目標にすることが分かります。仕事をもちたいのは、実質的な生活のためだけでなく、自己実現のための資金作り、健

康、生きがいのためと考えて良いと思います。

働きたいかたのために「シルバー人材センター」

上のアンケートからも分かる様に、定年退職後の方々は、60歳を過ぎても何らかの仕事をしていたいと思うかたが多いようです。そんな方々のために「シルバー人材センター」という団体が全国に1,820カ所(平成16年現在)、また市内にも1カ所設置されています。

「シルバー人材センター」という名前は以前から耳にしましたが、私たちには、お年寄りが働いている所という程度の知識しかありませんでした。

- シルバー人材センターは、どんなシステムで運営されているのでしょうか。
- どんな内容の仕事をしているのでしょうか。
- 実際に働いているかたは、どんな考えを持っているのでしょうか。

私たちは、これらの疑問を解決するために「シルバー人材センター」にスポットを当てて、内部の仕組みや実際に利用されている会員の方々にお話しを伺ってみることにしました。